

より安全な清掃活動をめざして！！

代表者 寺尾沙希子 （教育学部 学校教育教員養成課程 4年）

1. 目的と概要

SUN(香川大学教育学部学生連合ネットワーク)は下記のことを計画した。

1. 毎週火曜日、朝の清掃活動
2. 自主サークルと協力しての公募型地域清掃
3. 学生ボランティア活動の実績となる活動、取組み
4. 活動を SUN 掲示板にて写真で報告



2. 実施スケジュール

平成 19 年 毎週火曜日 7:30～8:30（雨天・雪を除く）

平成 19 年 12 月 9 日（日）地域との合同清掃 7:00～9:00

3. 成果の内容及びその分析・評価等

1. 毎週、SUN、自主サークルのメンバーを中心に地域の方と毎週継続して行うことができた。ロゴ入りのTシャツ、ジャンパーを着用し、安全に気をつけて活動ができている。
2. 12月9日(日)7:00から約40人で大掃除を行った。サークルや地域の方にご参加いただき、2時間ほどで大学周辺をきれいにする事ができた。
3. SUN 掲示板にて写真で報告をし、参加していない学生への呼びかけを行った。



4. この事業が本学や地域社会等に与えた影響

清掃することで、大学周辺が美しくなった。それにより学生や大学で働く方も気持ちよく過ごすことができるようになったと思う。また、地域住民の方も同様に感じられたようだ。合同清掃に参加いただく方も増え、大学と地域のつながりができたことが大きいと思う。



5. 自分たちの学生生活に与えた影響や効果等

ボランティアについて考えるとともにボランティア精神がそれぞれに身についた。構成員としては4年生が多いのだが、この清掃により多くの方と出会うことができたことも経験として非常に有意義であった。就職活動等の面接の際には、この清掃について聞かれたりすることも多く、話がスムーズに進んだ。

6. 反省点・今後の抱負（計画）・感想等

SUN や自主サークルメンバーが主体で、他に経済学部などからも何名か参加者が増えたが、もう少し多くの人に参加してもらえたらと感じる。強制的にではなく自主的な参加なので難しいのだがこの活動を続けていくためにも参加者が増えればと思う。

私がこのボランティアに参加して2年になるが、ボランティアは、「人のため」だけではなく、「自分のため」、自己成長にも非常に有意義であることに気付くことができた。



7. 実施メンバー

代表者	寺尾沙希子	(教育学部 4年)		
	永江真理子	(教育学部 3年)	上野裕邦	(教育学部 2年)
	堀川健太	(教育学部 4年)	増田陽子	(教育学部 4年)
	井上知佳	(教育学部 1年)	大西俊輝	(教育学部 1年)
	松本有花	(教育学部 4年)		